

目的は之に依りて達せられ清國亦爲めに其正
當なる地位に復するを得べし然るに露國の
敵を以て哈爾濱よりバイカルに至りバイカル
より尙ほ長驅してウラル山に至るものなり
信せば其勢や濃なりと云はざるべからず千八
百二十二年は既に去れり彼の大軍隊なるもの
日今は追ふべからず
露國の海軍なるを承認するものにして初めて
露國政府が形勢の實際を認知し得たるを示す
ものなり少くも幾分か改善したるものなり
りて爲すべし此宣言は又露國が東洋に於ける
軍隊を其潰滅に放任して以て其武威の失墜を
意とせざるものにあらざるを顯示し且つ其軍
隊は俄軍大に至りて其數日本に超え以て之に
其待ち飽ぐねたる報復を加へ得るに至るまで
漸次後方に退嬰し機條の壓せられて存するも
のゝ如くに徐に其力を蓄へんことを欲するも
のなるを顯示す是れ大決心たるを妨げずして
露國に取りては左もあるべき事なり但し之が
成効は敵の意如何に依らざるべからざるな
り

亦蓋し其例を襲ふべきなり是に至りて日本は
露國の野戰軍隊に多く意を用ふるを要せず靜
に露國領守府の前面に應じ其之を欲する時に
於て之を陥るゝを得べし即ち第一回陸戰の結
果として太平洋海岸の全部及び露國の砲臺と
鐵線は皆轉じて日本の有に移るべきなり是れ
最も事理に通せる人々の皆共に欲望し又期待
せんとする所なり露國若し千八百十二年の計
策を遂行するに於ては是れ以外の結果蓋し之
を望むべからず斯くの如き計策は今日の日に
難せず又今日の狀態に適せず唯他の國境に於
ては之を用ふるを得べく又他の敵に對し
ては之を用ふるを得べきなり
然りと雖も此大決心は露國に便益を與へ從て
日本に危難を與ふるに足るべき一種の原子を
含めるは我等敢て之を否定せんとするものに
あらざるなり職を長期に延き以て敵を疲らし
めんとすを講ずるに於ては之に對し東方より
露國を征せんんと斯して困難なり然れども露
國は其敵を疲らしむると同時に果して自ら疲
れざるを得るや二十五萬人の軍隊を絶え
ず戰場に維持し若しくは新機隊を建造するは
決して一首の歌を作るが如くに容易ならざる
なり

むるの策なり若し此宣言露國比利亞鐵道を以て
既に破断せりと欺くか又は其既に破断せるを
知つて草したる者にあらざれば其意味する
所必ず此外に出でざるべし是れ狂者の言なら
ざるを得ず何となれば日本一たび東亞の荒野
を蹂躙して狂奔するを欲せず平然として露國
二大砲臺の攻撃に着手せば露國及露國の軍
隊は之が救援に行進せざるを得ざるべきを以
てなり苟も一大軍隊を討しなから其職友の救
を呼號するに關せず露國が武器を擁して徒に
傍觀するを得るの理あらんや若し敢て之を爲
すものならば歐洲の笑話にして又亞細亞の嘲
笑に値せざるを得ず
(此日の所論也)

明治三十七年四月十三日時事

○タイムスの日露

戦争批評 (十二)

タイムスの軍事批評家が其二月廿三日發行
の紙上に論じたる所左の如し

日本上陸地點の北進

別項に掲載する威海衛よりの電報は頗る重要
なるものにして三箇師團より成る日本軍艦兵
の仁川に上陸したるものと之に依りて初め
て其信すべき報に接するを得たり是れ平壤を
以て其進軍の目的地とするものにして即ち海
軍に於て勝利を得たるの結果方略の此變更を
行ふを得るに至りたるを示すものなり日本は
一たび南方海岸に其兵を上陸せしめ韓國を統
貫して其進軍を行はんとすべし之に關する一
切の準備を整へたる後今斯く速に其方進を仁
川に變更したるは即其指導者に果決の明あり
又其諸準備の大に卓越せるものあるを充分に
表明するものなりとすべし三箇師團の兵は今
既に岸上にありて其進軍を初め他の軍隊輸送
船を護送する巡洋艦の一枝隊海上より之を掩
護し居たるが如し此運送船中には又既に上陸
したる師團の砲兵を少くも其一部分搭載し居
れるに似たり

露國が軍務經驗の欠乏

露國の執らんと欲する所は斯して敵を疲らし
めんとすを講ずるに於ては之に對し東方より
露國を征せんんと斯して困難なり然れども露
國は其敵を疲らしむると同時に果して自ら疲
れざるを得るや二十五萬人の軍隊を絶え
ず戰場に維持し若しくは新機隊を建造するは
決して一首の歌を作るが如くに容易ならざる
なり

日本騎兵なりしか將た市邑に向はんとする滿
洲婦人なりしか之を明にする爲め其斥候兵
を糺すを以て可なりとしたりを云へり今は既
に之を明にするの策を取られたるものゝ如く
即ち其結果として同地方に更に日本兵の存せ
ざるものと明白となり且つ報じて曰く「居民露
兵に對して別意なし」と
露國の制海權放棄
海軍上の形勢また一變して大に日本に有利な
るものとされりバツロツフ氏は其政府に致す
に仁川港海戰の新消息を以てし露國中日本は
其軍艦二隻を失ひ多數の死傷者を出したりと
稱すも雖も同公使は戰當時京城にありたりと
を以て氏の証言は日本の公報に對して何等の
價值を有するものにあらず日本公報は斯の如
き損害のあらざりしものと稱するに於て頗る
明白なり釜山沖には目下日本海軍の強大な
る一枝隊あり其ライツェンスタイン大佐(浦
鹽隊司令官)を待たんとするものなるは疑
を容れざる所にして此枝隊は一二隻の砲艦
四隻の甲斐巡洋艦より成るものゝ如く尙ほ對
馬沖及び對馬海峡の兩面にありて警備の任に
當れる海防艦數隻その他の小艦艇亦之に加へ
らるべきを以て露國の巡洋艦隊は其司令
官如何に功を爲らんとして南方に進航せん
るも其運動の之を遠くするを得ざるもの

たるや必然たり

ツイレニアス提督の率ゐる艦隊は殆ど一箇月
に及ぶの間縦しやブリーチー港内にあらざり
しとするも尙ほ其附近に滯泊して其果ては遂
に艦を廻らしホルチンツクに向け歸途に就か
んとするものなるが如し此艦隊中には戦艦
オスラビア、巡洋艦ネーローラ、ドミトリド
フ、スモレンスク等若し修繕の爲めアレキ
サンドリアに留まれる其二隻を除くも尙ほ十一
隻の水雷艇及び驅逐艦を伴ひ居れり認めら
る

露國の爲めに之を購ればクロバトキン將軍の 選任は智慮ある處置なりと爲さるべからず

露國の爲めに之を購ればクロバトキン將軍の
選任は智慮ある處置なりと爲さるべからず
將軍は唯だ露人の見地よりしてのみにはあら
ず又全世界を通じて專門軍人の見地よりして露
國の他の將校に傑出するものなり若し人開の
力にして露國の此悲むべき形勢を回復せしめ
得べしとせばクロバトキンは即ち之を企つべ
し

露國の爲めに之を購ればクロバトキン將軍の
選任は智慮ある處置なりと爲さるべからず
將軍は唯だ露人の見地よりしてのみにはあら
ず又全世界を通じて專門軍人の見地よりして露
國の他の將校に傑出するものなり若し人開の
力にして露國の此悲むべき形勢を回復せしめ
得べしとせばクロバトキンは即ち之を企つべ
し

露國の爲めに之を購ればクロバトキン將軍の
選任は智慮ある處置なりと爲さるべからず
將軍は唯だ露人の見地よりしてのみにはあら
ず又全世界を通じて專門軍人の見地よりして露
國の他の將校に傑出するものなり若し人開の
力にして露國の此悲むべき形勢を回復せしめ
得べしとせばクロバトキンは即ち之を企つべ
し

露國の爲めに之を購ればクロバトキン將軍の 選任は智慮ある處置なりと爲さるべからず

露國の爲めに之を購ればクロバトキン將軍の
選任は智慮ある處置なりと爲さるべからず
將軍は唯だ露人の見地よりしてのみにはあら
ず又全世界を通じて專門軍人の見地よりして露
國の他の將校に傑出するものなり若し人開の
力にして露國の此悲むべき形勢を回復せしめ
得べしとせばクロバトキンは即ち之を企つべ
し

露國の爲めに之を購ればクロバトキン將軍の
選任は智慮ある處置なりと爲さるべからず
將軍は唯だ露人の見地よりしてのみにはあら
ず又全世界を通じて專門軍人の見地よりして露
國の他の將校に傑出するものなり若し人開の
力にして露國の此悲むべき形勢を回復せしめ
得べしとせばクロバトキンは即ち之を企つべ
し

露國の爲めに之を購ればクロバトキン將軍の
選任は智慮ある處置なりと爲さるべからず
將軍は唯だ露人の見地よりしてのみにはあら
ず又全世界を通じて專門軍人の見地よりして露
國の他の將校に傑出するものなり若し人開の
力にして露國の此悲むべき形勢を回復せしめ
得べしとせばクロバトキンは即ち之を企つべ
し

露國の爲めに之を購ればクロバトキン將軍の 選任は智慮ある處置なりと爲さるべからず

露國の爲めに之を購ればクロバトキン將軍の
選任は智慮ある處置なりと爲さるべからず
將軍は唯だ露人の見地よりしてのみにはあら
ず又全世界を通じて專門軍人の見地よりして露
國の他の將校に傑出するものなり若し人開の
力にして露國の此悲むべき形勢を回復せしめ
得べしとせばクロバトキンは即ち之を企つべ
し

露國の爲めに之を購ればクロバトキン將軍の
選任は智慮ある處置なりと爲さるべからず
將軍は唯だ露人の見地よりしてのみにはあら
ず又全世界を通じて專門軍人の見地よりして露
國の他の將校に傑出するものなり若し人開の
力にして露國の此悲むべき形勢を回復せしめ
得べしとせばクロバトキンは即ち之を企つべ
し

露國の爲めに之を購ればクロバトキン將軍の
選任は智慮ある處置なりと爲さるべからず
將軍は唯だ露人の見地よりしてのみにはあら
ず又全世界を通じて專門軍人の見地よりして露
國の他の將校に傑出するものなり若し人開の
力にして露國の此悲むべき形勢を回復せしめ
得べしとせばクロバトキンは即ち之を企つべ
し

露國の爲めに之を購ればクロバトキン將軍の 選任は智慮ある處置なりと爲さるべからず

露國の爲めに之を購ればクロバトキン將軍の
選任は智慮ある處置なりと爲さるべからず
將軍は唯だ露人の見地よりしてのみにはあら
ず又全世界を通じて專門軍人の見地よりして露
國の他の將校に傑出するものなり若し人開の
力にして露國の此悲むべき形勢を回復せしめ
得べしとせばクロバトキンは即ち之を企つべ
し

露國の爲めに之を購ればクロバトキン將軍の
選任は智慮ある處置なりと爲さるべからず
將軍は唯だ露人の見地よりしてのみにはあら
ず又全世界を通じて專門軍人の見地よりして露
國の他の將校に傑出するものなり若し人開の
力にして露國の此悲むべき形勢を回復せしめ
得べしとせばクロバトキンは即ち之を企つべ
し

露國の爲めに之を購ればクロバトキン將軍の
選任は智慮ある處置なりと爲さるべからず
將軍は唯だ露人の見地よりしてのみにはあら
ず又全世界を通じて專門軍人の見地よりして露
國の他の將校に傑出するものなり若し人開の
力にして露國の此悲むべき形勢を回復せしめ
得べしとせばクロバトキンは即ち之を企つべ
し

○タイムスの日露

戦争批評 (十三)

タイムスの軍事記者が二月二十四日發行の紙上に於て論じたる所左の如し

日本の陸兵輸送

昨日の本紙に掲載したる我が威海衛通商領員よりの電報は露軍を敵へる戦線の儘に其一端を掲ぐるのみなるものに依りて瞥見したる道具立及び俳優の様子は頗る趣味に富むものにして又教訓を含むものと多し

茲に一事の記憶せざるべからざるあり八月の夜仁川に到達し同港に於て其翌日露國軍艦を處分したる瓜生提督の巡洋艦隊は四箇大隊より成る陸兵の前衛隊を伴ひ行きたるものと是なり此の前衛隊は京城か又は其附近に既に駐屯し居たる日本兵に投合して約四五千人の一小軍隊を作り以て露國の首府を占領し又之を威嚇し且つ人口の中心部にして又露軍の機軸たる京城の地に秩序を維持し又之が安寧を確保したり此敵愾にして且つ大膽なる行動は幸にして其効を奏し同時に起りたる旅順日艦隊の不意撃は又一天を拂拭して此上の運動を行はんとするに其必要なる安寧を把持せ

しめたり日本が旅順口に於ける露軍の制遏するに至るまで其運送船を黃海の北部に發遣するよとを敢てせざりしは最も露軍なる行為にして余知り得る限りは依れば俄入軍隊第一部隊の大部分は初め之を釜山及び馬山浦に上陸せしめん計畫なりしも旅順口に於て獲られたる成効の明白なるに至りて即ち其揚陸地を變更し且つ此變更は敏活に實行され凡て形勢の一變より生じ来る便益は直に執つて以て棄せられたるが如し

其後の事實の示す所に據れば初めて仁川に上陸せしめられたる第十二師團は右前衛隊に隨ぎて直に之を同港に發するも亦敢て不可なりしに似たり斯くすれば即ち一週間ばかりの日子は之を節約し得たる筈なり然れども第一の魚形水雷艇射せられたる後約十二時間に満たずして既に露國艦隊の存餘無く消散したりと解するは如何に大膽なるものなりと雖も尚ほ之を爲すも能はず要するに軍隊輸送の行動は其立策始終慎重果敢共に其宜しきを待たざるものなり我が通商領の隊名を擧ぐるは僅に第十二師團と近衛師團との二にしてタイムス展船の仁川を出發したる際既に同港に到着したるは唯だ第十二師團のみ但し通信員は附言して他の師團又將に至らんとすと云

へり思ふに運送船は其糧食の揚陸を行ひたる後直に他の糧食を取らんが爲め歸航するものならん

日本の第十二師團は小倉に其司令部を有して其兵は九州島の東北部より徵募する九州は即ち内海の西南方に横はる一嶋なり此師團の一箇大隊は平時に於て京城守備隊の任に當り居たり此大隊の既に復して元の師團に合せられたるは疑を容れざる所なりとす第十二師團は二箇旅團に編成されたる第八、第九、第三十七、第三十八の歩兵四箇旅團、三箇大隊より成る騎兵一箇旅團、三十六門の砲を有する砲兵一箇旅團、工兵一箇大隊、輜重縱列、野戦電信、衛生隊等を以て組織する輜重縱列以下の組織は其設備凡て他の師團に異るものとなし日本一箇師團の給養力は之を見て一萬九千人と爲すべく其戰鬥力はサーベル、旋銃一萬四千挺、外に砲六門なりと認めて可なり然れども其各師團に屬する豫備旅團なるもの早晚その本隊に合せらるべきを以て其場合に於ては之が戰鬥力を以て二萬人なりと見るべし近衛師團に至りては敢て特別なる其徵兵地域を有せず一種の制度によりて全軍隊中より徵募するものなり此師團中には第一、第二、第三、第四の近衛歩兵四箇旅團を有す附屬部隊に關しては第十二師團と差異あるなし唯だ其